



奥入瀬溪流散策の手引き



十和田・奥入瀬 豆知識

十和田八幡平国立公園

青森県、秋田県、岩手県の三県にまたがる国立公園で、八甲田、奥入瀬、十和田湖、八幡平地区で構成されています。

奥入瀬溪流

十和田湖から流れ出るただ一つの川で子ノ口から焼山までの 14 キロを奥入瀬溪流といいます。



奥入瀬散策お助け手引書

守

特別保護地区でのルール

国立公園法で奥入瀬溪流地区は特別保護地区に指定されています。動植物の採取（山菜含む）は禁じられていますので、採取はもちろん傷つけたり、折ったりすることも禁止されています。

印

名所・滝の目印

標柱がありますので流れや、滝などの名所等が良くわかります。

歩

遊歩道

溪流沿い 14 キロに遊歩道が設けられています。わずかですが国道を歩く部分もあります。

お願い

植生保護の為、遊歩道内を歩きましょう。遊歩道がなく車道を歩く部分があります。車に気をつけて歩きましょう。土の上を歩くのがほとんどですが、木道、階段等もあります。ほぼ平坦に感じられ、上り下りは階段の部分くらいです。

ただし、岩が出ているところや木の根が出ている所など多くありますので、つまづきに気をつけて歩きましょう。